資料１

「県立学校学習空間デザイン検討委員会」の設置について

長野県教育委員会

１　目的

県立学校は、高校改革における新たな学びの推進と再編・整備計画に基づく施設の整備、特別支援学校の学習環境の向上及び施設の老朽化等への対応を迫られ、中長期的に多額の設備投資が必要となる。

このため、これからの学びにふさわしい学習空間をデザインするとともに、学校施設の中長期的な修繕・改修計画の策定にあたり、効率的な整備・維持管理する手法について検討するための委員会を設置する。

２　主な検討事項

○ これからの学びにふさわしい県立学校の学習空間について

○ 施設の効率的な整備・維持管理手法について

※なお、喫緊に検討を要するトイレの洋式化・空調設備等の対応についても、併せて検討する。

３　組織体制

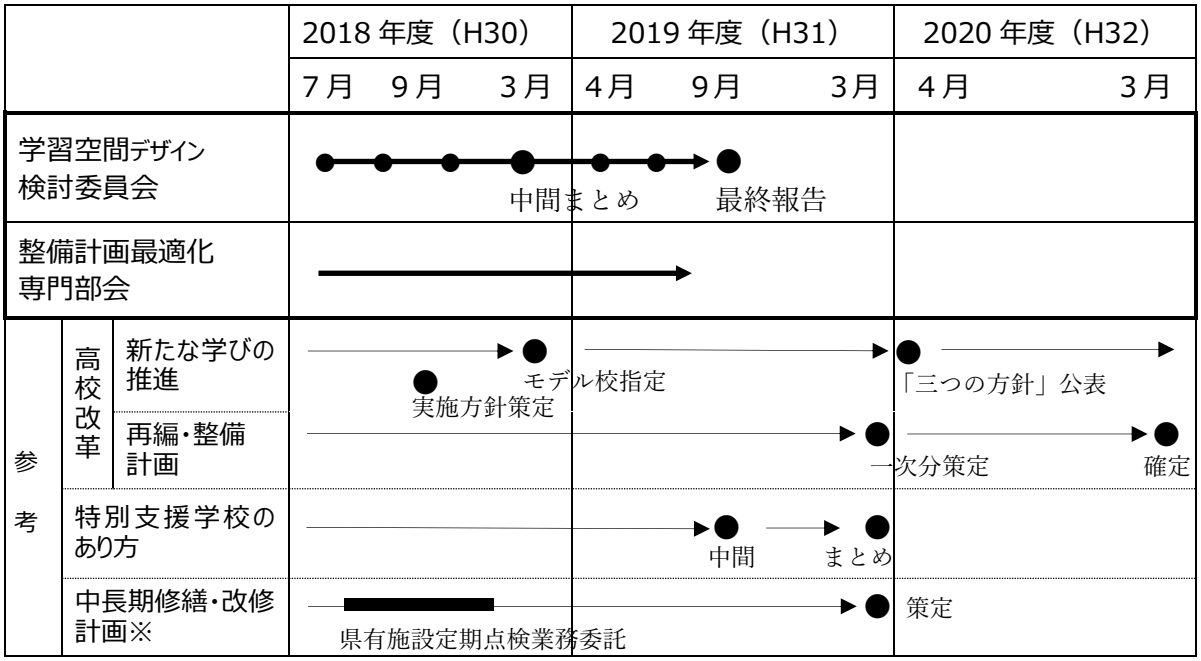
県立学校学習空間デザイン検討委員会

これからの学びにふさわしい学習空間について検討

整備計画最適化専門部会

施設の効率的な整備・維持管理手法について検討

４　検討スケジュール



※　中長期修繕・改修計画とは、県のファシリティマネジメント基本計画に基づく、施設・棟ごとの修繕や改修の優先順位、時期、費用等に関する計画。